

# 京都国立博物館120周年記念 特別展「国宝」の見どころ



講師 京都嵯峨芸術大学教授 佐々木正子

大規模な国宝展は約40年に一度開催されますが、10月には京都国立博物館で41年ぶりに開催されることになりました。毎週、作品の一部は入れ替えがあり、国宝200点を一堂に鑑賞できます。この機会に事前に国宝の見所を知り、じっくりと味わって頂きたいと思います。

## 7月28日 公家文化の華

仏教美術を中心として発達した時代の珠玉の仏画の様式と描法、そこに込められた当時の人々の社会状況と祈りの世界を考えます。また仏法を広めるために描かれた六道絵や地獄絵。更には貴族の優雅な生活を彷彿とさせる絵巻物の構成を見ていきます。

吉祥天像(薬師寺)、孔雀明王像(東博)、釈迦金棺出現図(京博)、六道絵(聖衆来迎寺) 地獄草紙(奈良博)、源氏物語絵巻(徳川美術館)など。一部仏像の解説を含む。

## 8月25日 漢画の世界

鎌倉以降、武士の時代が到来すると、それまでの夢想的な芸術表現からリアルさのある、厳しい表現へと変化していき、中国から禅の思想と共に伝わった水墨画が発展していきます。無駄を省き本質を見極めようとする姿勢が絵画表現にも色濃く表れ、我が国の伝統表現の多くが形作られた軌跡を追います。

源頼朝像(神護寺)、牧谿筆観音猿鶴図(大徳寺)、瓢鮎図(退蔵院)、雪舟筆・秋冬山水図(東博)、天橋立図(京博)、山水長巻(毛利博物館)など。

## 9月22日 近世絵画

安土桃山時代から江戸にかけて、華やかな金地極彩色の作品や個性的な作風のものが一気に登場し、芸術を広く庶民も目にする時代が到来します。御用絵師と町絵師という異なる立場の絵師達が、様々な異なる考えを絵画表現に対して持ったことで、作風の多様さと個性化が生まれました。その豊かな表現世界を解析していきます。

桜図壁貼付(智積院) 風神雷神図(建仁寺)彦根屏風(彦根博物館) 雪松図(三井記念美術館)など

いずれも第4金曜日 15:30~17:00

受講料 各回3,400円 3回通し 10,000円

お申込みは、ご予約のうえ下記口座にお振込み下さい。  
三菱東京UFJ銀行 栄町支店  
普通0160603 口座名義:創企舎ソフィー  
※または当日ご持参下さい。

## 会場

IMY (アイエムワイ) ビル会議室  
461-0004  
愛知県名古屋市東区葵 3-7-14  
地下鉄東山線「千種」駅①番出口、桜通線「車道」駅③出口徒歩2分、JR「千種」駅徒歩5分(メルパルク北隣)



お申し込み・お問い合わせは



## 創企舎 ソフィ

460-0007 名古屋市中区新栄 2-6-13

Tel/Fax 052-684-5894 (直通 090-8474-6363)

Email: soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp

URL: <http://s-sophy.com>

創企舎ソフィー

検索

201707